

基本情報

面積：129万平方キロ（日本の約3.5倍）
 人口：33百万人（首都リマ;10百万人）
 主要産業：製造業、石油・鉱業、商業、建設業など
 GDP：2,020億ドル（2020年、世銀）
 一人当たりGDP：6,127ドル（2020年、世銀）
 経済成長率：13.6%（2021年）



ビジネス環境ランキング：南米第3位（ベトナム並）
 日系人口：約40万人（内10万人が国内（リマ等））
 2021年日本との租税条約並びに南米初TPP11締結。
 OECD加盟候補国。2024年APEC開催予定地。

課題① 農業：生産性、マーケット/金融アクセス

地方部就業人口8割の最大産業。
 →課題：家族制農業に拠る非効率
 極めて多様な地形・気候・作物。
 →優位点：遺伝子多様性
 →課題：市場・金融アクセス



課題② 環境：循環型経済

不足する廃棄物埋立地。
 ゴミ再資源化による循環型社会。
 →課題：コンポスト事業非採算。
 →課題：ゴミ回収効率の低さ。
 →課題：ゴミ分別率の低さ。



課題③ 防災：早期警戒、緊急時対応メカニズム

多様な自然現象による災害への対応
 →課題：防災政策、文化が未成熟
 地方防災計画の策定率の低さ
 →課題：人材不足と継続性の欠如
 →課題：中央、地方の連携不十分



ペルー事務所の支援メニュー

初期調査：

圧倒的な現地情報収集力を用いて、支援ニーズが想定される社会課題を提示します。

ご想定される**マーケット感に沿った潜在客先候補**からの**初期的ヒアリング**を準備します。

現地踏査：

現地渡航情報や通訳その他ロジについて安全面・コスト面のご相談に都度応じます。

複数の面談候補者をご提案し、JICAを通じて面談の申し入れを行うことで**スムーズな面談設定**を支援します。

体制構築：

数千名を超えるJICA元研修生のネットワークを活用し、当地でのビジネス展開に必須となる**現地エージェント候補**を紹介し、継続的なビジネス展開を支援します。

過去の事業で培った強力なネットワーク

公的機関：

農業灌漑省、通信交通省、環境省、生産省、リマ市政府、全国の州政府・市政府等。

➡ **パイロット共同実施/顧客などとしてご紹介可能。**

研究機関：

農業イノベーション研究所、日本ペルー地震防災センター、全国の国立・私立大学等。

➡ **技術的なPMFパートナーなどとしてご紹介可能。**

民間組織：

各種組合（輸出入組合、教育委員会や農業協同組合等）、メーカー、スタートアップ等。

➡ **顧客や代理店/製造拠点などとしてご紹介可能。**

2023年9月、本邦企業9社を招聘し、首都リマでビジネスフェスティバルを開催。当日は数百名の来場者を数え、1社につき10商談/日以上を実現しました。

2023年度、複数社のペルー進出をハンズオン支援し、2社が現地パートナー/顧客特定に至り進出に向けて準備中、1社は既に全国的にサービスを展開し始めています。

本件に関する連絡先

■ JICA ペルー事務所

早川 泰史

Hayakawa.taishi@jica.go.jp



民間連携スキームやTSUBASAご活用の際のご相談はもとより、カジュアルに現地マーケット・社会課題に関する情報提供、ご要望に応じた支援を提案させていただきますので、どうぞお気軽にご連絡ください！